

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[Coventions](#)

[背景説明](#)

[メディア ターミネーション ポイント](#)

[設定](#)

[コンフィギュレーション設定](#)

[Cisco IOS コンフィギュレーション MTP](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

この資料は Media Termination Point (MTP) およびコンフィギュレーションの設定を記述したものです。それはまたよりよい方法でそれを説明するために設定例を提供します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

Coventions

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

背景説明

[メディア ターミネーション ポイント](#)

メディア ターミネーション ポイント ソフトウェア デバイスを使用すれば、Cisco Unified

Communications Manager で、SIP または H.323 エンドポイントまたはゲートウェイ経由でルーティングされたコールを中継することができます。DTMF または RSVP の要件に基づいて、メディアターミネーションポイントデバイスを割り当てることができます。RSVP 用のメディアターミネーションポイントを割り当てた場合は、SIP や H.323 デバイスを含む任意のタイプのエンドポイントデバイス間にそれを挿入できます。

メディアターミネーションポイントの Cisco ソフトウェアアプリケーションがソフトウェアのインストールプロセス中にサーバにインストールされます。メディアターミネーションポイントデバイスを設定するサーバ上で Cisco IP Voice Media Streaming App サービスをアクティブにして開始する必要があります。

データベースで定義されたすべてのメディアターミネーションポイントデバイスがメディアリソースマネージャ (MRM) に登録されます。MRM は、システム内で使用可能なメディアターミネーションポイントデバイスの合計台数と使用可能なリソースを備えたデバイスを追跡します。

リソースの予約中に、MRM がリソース数を決定し、メディアリソースタイプ (この場合は、メディアターミネーションポイント) と登録されたメディアターミネーションポイントデバイスの位置を特定します。MRM は、その共有リソーステーブルを登録情報で更新し、登録された情報をクラスタ内の他の Cisco Unified Communications Manager に伝播します。

メディアターミネーションポイントとトランスコーダを同じ Cisco Unified Communications Manager に登録できます。詳細については、「トランスコーダの設定」の項を参照してください。

各メディアターミネーションポイントは、登録先の Cisco Unified Communications Manager のリストをプライオリティ順に受信します。メディアターミネーションポイントは、一度に 1 つの Cisco Unified Communications Manager にしか登録することができません。

設定

この項では、このドキュメントで説明する機能の設定に必要な情報を提供します。

注 このセクションで使用されているコマンドの詳細を調べるには、[Command Lookup Tool](#) (登録ユーザ専用) を使用してください。

コンフィギュレーション設定

表 1. Media Termination Point コンフィギュレーションの設定

フィールド	説明
デバイス情報	
IP アドレス サーバ	<IP Address MoH-Server>
名前	MTP_X
説明	MTP_<IP Address MoH Server>
Device Pool	デフォルト
Trusted Relay Point (信頼されたリレーポイント)	非選択

表 2. Cisco IOS Media Termination Point コンフィギュレーションの設定

フィールド	説明
-------	----

IOS トランスコーダ情報

トランスコーダ タイプ

Cisco IOS 拡張ソフトウェア メディア ターミネーション
イント

説明

<Location> <Streetname>

Device Name

MTP_<IOS Router hostname>

Device Pool

デフォルト

Trusted Relay Point (信頼されたリレー ポイン
ト)

非選択

Cisco IOS コンフィギュレーション MTP

次に、トランスコーダと会議メディア リソースのサンプル ルータ IOS コンフィギュレーションを示します。

メディア リソース コンフィギュレーション

確認

[Cisco CLI アナライザ \(登録ユーザのみ \)](#) はある種のshowコマンドをサポートします。 showコマンド出力の分析を表示するために Cisco CLI アナライザを使用して下さい。

- SCCP を示して下さい
- dspfarm をすべて示して下さい

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。